

復刊

ハズミ



所沢図書館だより
復刊29号(通巻107号)
題字 高橋 玄洋 氏

目 次	
P.1	身近に図書館のある日々
P.2-3	相互貸借
P.4	図書館活用法
P.5-6	ストーリーテリング 入門講座

身近に図書館のある日々

川崎 英生

縁あって、数年前に現在の住所に転居することになった。以前の住まいに居たときにも、図書館はそれなりに訪れていたのだが、その際には車を利用する必要もあり、『さあ行くぞ』と、多少心を奮い立たせる思いで出かけていた。新しい住居は、歩いて十五分程で新所沢分館に行ける。自転車を利用すればさらに快適だ。ここ二年程の、言わずと知れた災厄下のなか、遠出もままならぬ日々、息抜きを求めるようにして、自ずと足は図書館に向かうことになった。

何故か知らないが、私の赴く新所沢分館は、発刊して程ない書籍が充実しているように思える。だから、入館すると迷わず新刊書の並べであるコーナーに足を運ぶ。表紙を眺めているだけで実に楽しい。大振りの編み物の本があったり(新居用のテーブルクロスを編んでいた妻のために借りようかと思っただけのもの、まだ実施していない)、『チバニアン』で話題となっている最新の研究による地球年代の解説本が並んでいたりする。学生時代以来の趣味を復活させて、最近市内の山岳クラブに入会した私は、偶々訪れた秩父の山中で、自然観察指導員でもある知人から、登山道の傍らの赤茶けた色の露頭を、『多分チャートでしょう』と説明された。そのチャートの意味を、暫く後に、図書館で見つけた地質学の解説書で理解することになる。遙か昔の日本海の成り立ちから糸静線、有名なフォッサ・マグナ、そして秩父地方が、日本の地質学上、非常に特異な地点であることも理解できた。

最近借りて面白かったのは、朝日新聞にコラムを連載しているアイランド出身の作家、ピーター・J・マクミランによる『松尾芭蕉を旅する』だろうか。既にお読みになった方も沢山いらっしゃるでしょうが、まだの方は是非一読を。芭蕉の句の理解も深まったように思えるし、その句に込められた深い意図を異言語に掬い取る力業の理解という重層的な意味でも、大変面白い作品だった。

もう一つ挙げると、『サマセット・モームが薦めた米国短編』。収中のフィッツジェラルドの作品に心惹かれた。ヘミングウェイはいざ知らず、恥ずかしながら彼の作品は読んだことがなかったのだが、遅まきながらその面白さに気づき、今図書館から短編集を借りて、読んでいる最中だ。

晴れた日には自転車で、雨降りや冬の凍える日にはゆつくりと徒歩で、新しい出会いを求めて図書館に赴くのが、密かな楽しみの一つに既になっている。

川崎 英生 氏

一九五二年埼玉県生まれ。

第三八回埼玉文芸賞を受賞。現

在同人誌『文芸事始』発行人、

『文芸所沢』選考委員。

著書に『林潤』(文芸社)、

『墓石書家―川崎英生小説集』
(近代文藝社)等がある。

相互貸借

所沢図書館にない
図書等を借りよう



読みたい本があるけど、
所沢図書館に置いてない…
とはいえ、
他の図書館に行くのは
遠い…

そんな時に…!

【相互貸借】

をご活用ください☆

【相互貸借】とは…
探している図書が所沢図書館にない場合、埼玉県内等で所蔵している図書館から借り受けて、利用者の方に提供する制度のこと。
※CD・DVD等の視聴覚資料については、この制度の対象外となっています。
※埼玉県立図書館所蔵のCD等は借り受けが出来ますので、別途ご相談ください。



コバトン

スタート

① 予約

市内に所蔵のない図書等はホームページでの予約が出来ないため、予約票にお探しの図書等の情報を記入し、各館のカウンターに提出してください。

② 図書等の確認・所蔵検索

予約票の情報をもとに、カウンター職員が図書館の検索画面やインターネットなどで、図書等の情報(タイトル、著者名、出版者、出版年、ISBN等)を確認します。
「埼玉県内図書館横断検索」という埼玉県内の図書館の所蔵状況を検索できるシステムで、該当の図書等を所蔵している図書館を探します。

「埼玉県内図書館横断検索」

図書のタイトルやISBN(世界共通で書籍を特定するための番号)を入力すると、その図書を所蔵している市町村が下の方に表示されます。

埼玉県内図書館横断検索
埼玉県内の図書館の本をさがす

978-4-87201-839-4

検索

検索結果が0件見つかりました。埼玉県立図書館蔵書検索システムで検索できませんでした。

タイトル	著者名	出版者	出
大井利平/2021			2021

6館所蔵 5館所蔵 4館所蔵 3館所蔵 2館所蔵 1館所蔵

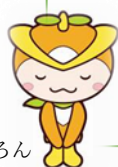
<https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/>

③ 他市町村の図書館への依頼

各図書館で貸出の条件を設定しているため、その条件を確認しながら、条件に合う図書館に予約をします。依頼の際、配送の日程・所蔵館の資料の状況を確認し、迅速に借り受けができる図書館に依頼するよう心掛けています。

また、他館への依頼状況等を利用者のページで確認できるように予約の入力を行います。

依頼をする図書館、図書等の状態や予約の状況によって、ご用意までにお時間がかかることもあります。ご了承ください。



トコロん

④ 配送

配送は県立図書館の協力車が行います。基本的には県立図書館に各市町村の図書館から図書等が集められ、県立図書館から各市町村立図書館・所沢図書館へ図書等が配送されます。

⑤ 受入れ

毎週水曜日・金曜日に予約をした図書等が本館に到着します。各分館で予約をした図書等も本館に届くため、翌日、市内の配送車で各分館に配送します。そのため、各分館への到着は木曜日・土曜日となります。

⑥ 図書等を確保・貸出

届いた図書等の状態を確認します。その際、状態の悪いものは③に戻り、別の図書館に依頼し直すこともあります。その後、図書等が届いたことをご希望の連絡方法（電話・メール等）でお知らせします。

⑦ 返却

他の市町村からお借りした図書等の返却は必ずカウンターでお願いいたします。

※返却ポスト等はご利用いただけませんので、ご注意ください。

お取り置き期間内に
利用券を持って
ご来館ください☆



相互貸借の裏側は…

相互貸借で借りた図書等には、他の市町村の図書館名・バーコードがついています。

しかし、他の市町村のバーコードをそのまま所沢図書館で使うことはできません。そのため、協力車で到着した図書等は、はじめに所沢図書館の機械でもバーコードを使えるように設定をします。

この設定をすることで、市内所蔵の図書等と同様にバーコードをスキャンして、スムーズに貸出や返却ができるようになります。

また、バーコードの形式が異なり、スキャナーでバーコードが読み取れない場合には、「借受用仮バーコード」というしおりの形のバーコードを図書等に挟んで貸出をします。このバーコードは挟んだままで、ご利用・ご返却をお願いいたします。

カウンターで返却された相互貸借の図書等は、他の市町村のバーコードが所沢図書館で使用できなくなるように処理をします。この処理を「ラベルをはがす」と呼んでいます。

その他にも、所沢市内・埼玉県内に所蔵がなく、なおかつ現在購入ができないもの等につきましては、国立国会図書館の検索、国会図書館にもない場合には、全国の図書館をお調べすることもできます。さらに、図書等によってはインターネットでの閲覧、複写依頼（有料）等ができるものもあります。カウンターでお気軽に相談ください。



ゴール

さいごに
皆様へ



「相互貸借」は他の市町村と協力することで成り立っている制度です。長期の延滞や貸出の際の汚破損等が続くと、その後、快く貸していただけないこともあります。

また、所沢図書館が貸出をしている図書等もあり配送の日程等によって、一か月程返ってきません。

利用者の皆様のご理解とご協力のほどお願いいたします。

図書館活用法

～郷土の歴史を調べる～



皆さんは図書館で調べものをしたことがありますか？最近図書館で問い合わせを受けた事例で、どのような調べ方をするのかご紹介します。

今回は「比企一族」についての資料はありますか？という問い合わせをもとに、資料を提供するまでのながれをご説明いたします。

まず質問の内容を伺うと「最近大河ドラマを見て、埼玉ゆかりの武将「比企能員」をはじめとする「比企一族」について興味を持ち、資料を探している」とのことでした。また、『国史大辞典』で比企一族の人物や歴史を調べたい」との要望もあることもわかりました。

① 参考資料を見る

『国史大辞典』は図書館本館3階の参考図書室と新所沢分館に所蔵しています。辞典は人物の略歴や単語の意味がわかるため、調べものの最初に見てみるとその後の調査がスムーズに進みます。

今回の件では『国史大辞典 第11

巻』856頁に「比企郡」857頁に「比企氏の乱」865頁に「比企能員」の記載がありました。「比企郡」の項によると「武蔵国（埼玉県）中央部の郡。明治の郡区編制では、北は大里・男衾、東は横見・北足立、南は入間、西は秩父の諸郡に接していたが、現在、東部の一部は東松山市、東南端は川越市域となっている。」との記載があり、比企氏が広大な領地を支配していたことがわかります。

② 所沢図書館の蔵書検索をする

次に最近話題の「比企能員」や「比企一族」なら、所沢図書館にそれらについて書かれた本があるかもしれないですね。蔵書検索をしたところ、『探訪比企一族』という本がみつかりました。

③ 「埼玉関係データベース」で検索する

他にも蔵書がないか探します。『国史大辞典 第11巻』に記載が

あった埼玉県中央部の自治体の歴史書を見ることができですが時間がかかります。そんなときは「埼玉関係データベース」が便利です。

「埼玉関係データベース」は埼玉県立図書館が作成したデータベースで、埼玉県に関する新聞記事・雑誌記事・人物文献・県内史誌目次について検索する機能があり、今回のように多くの自治体の歴史資料を調べる際に力を発揮します。

さっそく「比企一族」「比企氏」で検索すると、3件該当があり、所沢図書館には『新編埼玉県史 通史編2』『東松山市の歴史 上巻』があることがわかりました。また、書名を選んで目次の項目をクリックすると、検索語の該当箇所を色付けして表示することもでき、とても便利です。今回は、『新編埼玉県史 通史編2』の101頁「執権政治の成立と武蔵武士の悲劇」の項目に、「比企氏と北条氏」「比企氏の乱」の記載があることがわかり、資料を提供する際に掲載ページについてもお伝えすることができました。

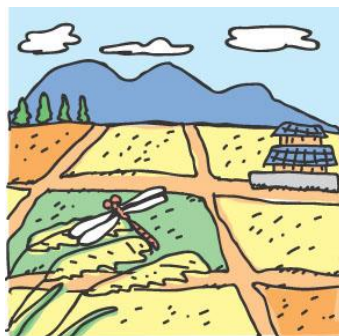
以上のようながれで、今回は要望に沿った資料を提供することができました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

所沢図書館3階参考図書室では、今回ご紹介したものの以外にも、朝日新聞クロスサーチ・読売新聞ヨミダス歴史館・日経アレコンの新聞データベース、官報情報検索サービスや国立国会図書館デジタルコレクション等をご覧になれます。各分館でもご利用いただけるデータベースもご紹介しますので、ぜひご利用ください。なお、「埼玉関係データベース」はインターネットで公開されておりどなたでもお使いいただけます。

【参考文献】

『探訪比企一族』
西村裕・木村誠 編著
まつやま書房 2015年
『国史大辞典 第11巻』
吉川弘文館 1990年
『新編埼玉県史 通史編2』
埼玉県 1988年



令和三年度ストーリーテリング入門講座

講師 根岸貴子氏 竹中淑子氏

所沢図書館本館では令和四年二月二十二日・三月一日・三月十五日の三回にわたって、ストーリーテリングの入門講座を行いました。

この講座は、お話を語ることに関心のある方を対象としたもので、講師として、子どもの本研究所から根岸貴子氏、竹中淑子氏をお招きしました。

子どもの本研究所は、一九九四年四月に所沢に開設された私立の小規模な研究所です。講師の先生方は図書館の児童サービスをベースに、子どもの本や図書館サービスを研究し、講座の開催、講師派遣などの活動を行っています。

講座の一回目には、ストーリーテリングの基本についてご講義いただいたので、その内容をご紹介します。



ストーリーテリングとは

図書館では、子どもと本を結ぶために絵本の読み聞かせなどさまざまな活動を行っています。ストーリーテリングもその一つです。昔話集や短編集の中からお話を覚え、本を使わずに語ることで、「お話」「素話」とも呼ばれています。

今日のように本が普及する前は、どの国でも、お話を聞いて楽しむことが、暮らしの中でごく普通に行われていました。その「お話」が、十九世紀末から二〇世紀の初めに、アメリカの公共図書館で、本の世界の入り口にいる子どもを本に導く最良の手段として、児童サービスに取り入れられたのです。一九七〇年代以降、日本でもお話に関する関心が高まり、文庫や公共図書館などで「お話会」が行われるようになって、ストーリーテリングは広く普及していきまし

た。



語り手となるための準備

ストーリーテリングの語り手に求められるのは、本やお話が好きであることです。子どもに紹介したい本やお話をたくさん知っていて、自分自身もお話を楽しんでいることが、よい語り手への第一歩といえます。

では実際にストーリーテリングをするには、どんな準備が必要になるのでしょうか。

① お話を選ぶ

ストーリーテリングは、語り手の「芸」ではなく、お話そのものの面白さを伝えるものです。ですから「お話を選ぶ」ことが最も重要なのですが、初めてお話を語る方には、昔話をおすすめします。

昔話は「口伝え」で伝わってきた文芸なので、語るにふさわしい

形式をもっています。ストーリーは事柄だけで前へ前へと進み、細かい情景描写がありません。くり返しや唱えことばなども、聞き手がお話についていくのを助けます。このような特徴をもつ昔話は、幅広い年齢の子どもを惹きつける強い力をもっています。

昔話は残酷だと思っている大人もいるようですが、目で読まず、読んでもらって耳から聞くと、印象が違ってくるでしょう。

昔話は語られた時に本来の魅力が生きるもの。そのことを忘れずに、お話を選んでください。



② お話を覚える

お話を覚えるときは、冒頭から言葉を暗記していくのではなく、まず全体を声に出して、繰り返し読んでいねいに読み、お話の雰囲気や構成をつかむことが大切です。

次に、自分に聞かせるつもりで、練習の時からしっかりと声を出し、ゆつくりとしたテンポで語ってみ

ましよう。お話の中では、今どんな状況で何が起きているのか、それがどのような言葉で語られているのかを常に意識してください。初めのうちは、できるだけテキストの言葉通りに覚えてみるとよいと思います。特に語り方を工夫する必要はありません。

③聞き手を前にして語る

子どもたちの前に立つたら、いきなり話しはじめず、落ち着いて、聞き手の注意が集まるのを待ちます。初めてお話を聞く子でもついでこられるように、しっかりと声を出して、ゆっくり語ってください。

出だしの部分には、その話の設定や状況、登場人物など、大切な事柄がつまっているのです。子どもの反応を見ながら、特にいていねいに語ります。途中で言葉が途切れてもあせらずに、今自分がお話のどのあたりにいるのかを考えてみてください。

子どもは、語り手がお話に集中し、お話の世界を最後まで手放さないことで、安心してお話の世界に入っていくことができるのです。

こうした経験を重ねていくうちに、ストーリーテリングの楽しさが実感できるようになると思います。



所沢図書館とボランティア

以上が、第一回目の講座で講師の先生にお話しいただいたことです。二回目・三回目は、この講義を踏まえて参加者がストーリーテリングを実践し、先生方にご講評をいただきます。

「ストーリーテリング入門講座」、または「読み聞かせボランティア入門講座」を受講された方々は、その後ボランティア勉強会で互いに学び合われています。また、所沢図書館本館・分館の子ども向けのお話会で、ボランティアとして活躍される方もいらつしやいます。絵本の読み聞かせの基本を学び、学校・地域等でボランティア活動をしたいという意欲がある方は、今後開催予定の「読み聞かせボランティア入門講座」にご参加ください。

小・中学生向け ブックリスト 展示中です！

所沢図書館では、毎年夏休み前に、小学生や中学生のためのブックリストを作成しています。二〇二二年度のブックリストも無事完成し、本館および分館の子ども向け図書のコナーで展示と配布をおこなっています。

ブックリストは、長く読み継がれてきた、大人のみなさんも読んだことのある本から、出版されたばかりの新しい本までを対象に、所沢図書館に勤務する司書や職員が、ぜひ読んでほしいと思う本を選定して、作成しています。

ブックリストで紹介している本はすべて、所沢図書館に蔵書があります。昔読んだ懐かしい本や、新しい本など、ぜひ手に取ってご覧ください。

みなさんのご来館、お待ちしております。



編集発行：所沢市立所沢図書館 〒359-0042 所沢市並木 1-13

ホームページアドレス パソコン <https://www.tokorozawa-library.jp/>

スマートフォン <https://www.tokorozawa-library.jp/opw/OPS/OPSINDEX.CSP>

電話 / FAX

本館 04-2995-6311 / 04-2992-1421

所沢分館 04-2923-1243 / 04-2928-8195

椿峰分館 04-2924-8041 / 04-2928-8148

狭山ヶ丘分館 04-2949-1193 / 04-2949-8577

松井小学校図書館 04-2992-2796 / 04-2992-2797

富岡分館 04-2943-3636 / 04-2943-6680

吾妻分館 04-2924-0249 / 04-2928-8250

柳瀬分館 04-2944-4023 / 04-2945-7236

新所沢分館 04-2929-1905 / 04-2929-1906